

新婚・子育て世帯や事業者、地域活動団体などが対象

空き家のリフォーム助成が受けられます

「空き家活用リフォーム助成事業」を活用して、自分の暮らしや希望に合った新しい生活をスタートしてみませんか。

現在の耐震基準を満たし、空き家の期間が6カ月以上の戸建て住宅のリフォーム（改修工事）費用を助成します。申請は市役所5階の住宅政策課に備え付けの必要書類（市ホームページからダウンロード可）に必要事項を書き、12月17日（金）までに〒666-8501・住宅政策課へ。

また、助成の条件など、詳しくは市ホームページ（右下の2次元コードからアクセス可）へ。

【若年・子育て世帯居住型】

築10年以上の戸建ての空き家を自分たちで住むために取得し（相続も含む）、改修する場合に改修費を100万円（上限額）まで補助します。対象は若年世帯（夫婦の年齢の合計が80歳未満）か子育て世帯（18歳以下の子どもがいる）で、市外から転入する世帯や市内の親世帯から分離する子世帯、戸建て住宅を取得し、賃貸住宅から転居する世帯などです。

【子育て世帯向け賃貸住宅供給支援型】

高齢化が著しいニュータウン（大和、多田グリーンハイツ、

清和台、湯山台、萩原台、日生ニュータウン）の空き家を活用して、新婚・子育て世帯向けの賃貸住宅とする場合に必要な改修費を100万円（上限）まで補助します。対象は新婚・子育て世帯向け賃貸住宅を供給する所有者・事業者などです。

【事業所型】

築20年以上の戸建て空き家を店舗や事務所、賃貸など事業用に改修する場合に改修費を100万円（上限）まで補助します。対象は個人事業主や事業者などです。

【地域交流拠点型】

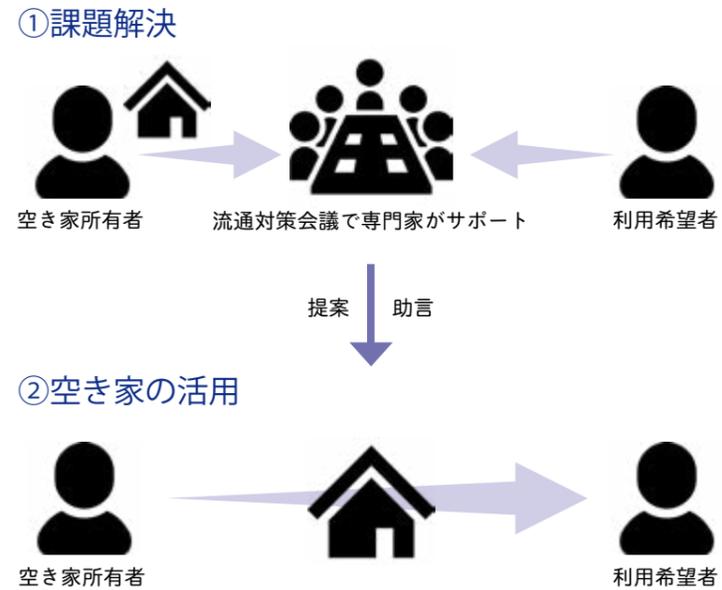
築20年以上の戸建て空き家を自治会やNPO活動の地域交流拠点として活用する場合に、改修費を200万円（上限）まで補助します。対象は空き家を地域交流拠点として活用する団体・事業者などです。

改修工事契約の前に申請が必要です



空き家マッチング制度

「空き家をつなご！」のイメージ図



近年増えている空き家。市場に流通しているものは多くありません。理由の一つとして、相続などの流通を妨げる課題を所有者が解決できずにいることが考えられます。

空き家の期間が長いと老朽化が進み、さらに流通の妨げとなります。課題は早めに解決しましょう。

空き家の悩みを解決します

市では空き家の流通を促進するため、官民連携で「空き家マッチング制度」を実施しています。

制度に登録した空き家の所有者には、専門家と専門事業者が課題の解決策を提案（費用発生の場合あり）。その後、利用を希望する人とのマッチングや一般市場への流通など活用方法を助言します。

登録を希望する人は、市役所5階の住宅政策課に備え付けの書類（市ホームページからダウンロード可）に必要事項を書き、〒666-8501・住宅政策課へ。

市ホームページ

空き家が流通しない理由

「空き家マッチング制度」の登録者を募集中 専門家が空き家の課題解決を手助け

空き家の期間が長くなれば、活用はしにくくなります。専門家の力を借りて活用してみませんか。

問い合わせ 住宅政策課 ☎072(740)1205

専門家による空き家相談

相続や管理、売買など

NPO法人「兵庫空き家相談センター」の相談員による空き家相談会を開催します（原則毎月第1木曜日開催）。

空き家の相続や管理、売買、活用など、空き家に関する不安や悩みを専門家が解決します。

今住んでいる家を将来空き家にしないための相談も受け付けています。1人で問題を抱えずに、早めに専門家に相談しましょう。

日時 7月1日（木）
午後1時～3時

場所 市役所2階
市民相談室

定員 4組（1組30分）

申し込み 6月29日（火）までに電話で住宅政策課へ（先着順）

空き家の実態調査を実施

調査員が地域を回ります

市空家等対策計画の改定に向けて、市内全域で空き家の実態を調査します。期間は6月1日（火）～4年3月31日（木）を予定。空き家対策に取り組む市民である「空き家対策ナビゲーター」やNPO法人「兵庫空き家相談センター」の協力を得ながら実施します。

調査員は調査員証を腕などに携帯しています。敷地の中には立ち入りませんので、ご理解とご協力をお願いします。



融資やリフォームの金利引き下げなど 銀行などと連携し 空き家対策を推進します

近畿2府4県で初
空き家対策で民間連携

空き家の購入・改修を資金面で援助するため、市と（株）池田泉州銀行、（独）住宅金融支援機構の3者で「空き家対策の推進に関する連携協定」を締結しました。これは近畿2府4県で初の取り組みです。

住み続けるための融資やローンの金利引き下げ

協定の締結により、融資を受けられたり、引き下げられた金利でローンを組んだりできるようにしました。

協定の概要については市ホームページ、融資の相談については（株）池田泉州銀行の窓口へ。

「リバースモーゲージ幸せ百年（住宅プラン）」

同プランを利用することで、自宅を担保に借り入れし、バリアフリーなどの改修をして住み続けることが可能です。

「空き家対策応援ローン」

市内の空き家の改修や解体などに利用できます。空き家活用リフォーム助成（7ページ上参照）を受けて空き家をリフォームする場合、同ローンの金利が一定期間引き下げられます。

協定の概要はこちら
市ホームページ

